【実包管理帳簿】

年	月	日	使用銃 （銃番号等）	摘要	散弾実包　・ライフル実包			散弾実包　・ライフル実包			散弾実包　・ライフル実包			合計 残弾数 （個）
					適合実包			適合実包			適合実包			
					散弾・単弾 (　　番)		名称 (　　)	散弾・単弾 (　　番)		名称 (　　)	散弾・単弾 (　　番)		名称 (　　)	
					受	払	残	受	払	残	受	払	残	

◆その都度記載すること◆最終の記載をした日から３年間保存すること◆保管数は800個を超えてはならない◆

備考　１使用銃の欄には、使用した猟銃が特定できる内容（銃番号、許可番号、替え銃身等）を記載すること。

２摘要の欄には、実包の消費場所や購入場所等（製造）を記載すること。

・標的射撃の場合は、当該標的射撃を行った射撃場の所在地及び射撃場名を記載すること。

・狩猟の場合は、当該狩猟を行った山野等に隣接する村落名等（メッシュ番号等）を記載すること。

３適合実包の欄には、散弾実包又はライフル実包の別を記載すること。

・散弾実包であれば、散弾又は単弾の別及び番径を記載すること。

・ライフル実包であれば、その名称を記載すること。

４指定射撃場等において実包を消費したときは、帳簿に射撃場のスコアカード等の書面を添付すること。

５凡例を示して、書き分けることも可能。

凡例		
記号	名称	所在地、銃番号等

【実包管理帳簿】

年	月	日	使用銃 （銃番号等）	摘要	散弾実包　・ライフル実包 適合実包 散弾・単弾 (　　番)		名称 (　　)	散弾実包　・ライフル実包 適合実包 散弾・単弾 (　　番)		名称 (　　)	散弾実包　・ライフル実包 適合実包 散弾・単弾 (　　番)		名称 (　　)	合計 残弾数 （個）
					受	払	残	受	払	残	受	払	残	

◆その都度記載すること◆最終の記載をした日から３年間保存すること◆保管数は800個を超えてはならない◆